



夢への挑戦!



自信と誇りと感謝を胸に!

小野中学校だより

第 28 号

文責: 校長 大河原久宗

2020. 1. 20. MON

TEL:72-3355 FAX:72-2829

<教育目標>

【夢~自立・友愛・健康】

- ・課題を持ち、進んで学ぶ生徒
- ・互いのよさを認め、高めあう生徒
- ・健康で、心身を鍛える生徒



「合格宣言」



3年生は受験に向けてスタートしています。1月に入り、学石・尚志・帝京・福島高専の入試が有り、今週は尚志・日大東北・郡山女子大付属の入試も控えています。県立前期願書の清書もあります。お子様にとっては人生15年目にして初めての進路選択です。自分の意志で受験校を決定し、今は集中して学習に取り組んでいることと思いますので、ご家庭でも、進路が決定するまで、お子様を励ましながらかみ守っていただければと思います。3年生はインフルエンザも心配です流行しています。手洗い・うがい・換気・早寝・早起き・朝ご飯でしっかり予防しましょう。

1979年に発表された、歌手: さだまさし さんの楽曲『関白宣言』は爆発的に流行し、映画にもなったことがありました。保護者の皆様の中には口ずさめる方もいるのではないのでしょうか?

3番の歌は庄巻です(裏面参照)。日航のジャンボ機で亡くなった川口博次さんは、激突する前に揺れ動く中で書いた遺書に、「飛行機はまわりながら急速に降下中だ。本当に今までは幸せな人生だったと感謝している」と、奥さんに最後の言葉を残しています。

『関白宣言』には、さだまさしさんの哲学があります。いい人生だったと、我が人生を讃美する精神が詩全体にみなぎっていて、それが万人の共感を呼ぶのでしょうか。

☆『関白宣言』の替え歌の『合格宣言』を紹介します。



『合格宣言』

- お前を試験に送る前に
言っておきたいことがある
かなり厳しい話もするが
俺の本音を聞いておけ
夜遅くまで起きてはいけ
朝も遅くまで寝てはいけ
文字はうまく書け
きれいななりでいる
先生のいう範囲で構わないから
忘れてくれるな
受験票・上履き
腹が減っては試験などできないってことを
お前にはどうしてもできない問題もあるから
それ以外は間違いなく
きちんとしっかり書いてこい



- 合格証をついに手にしたら
一人だけで喜んではいけない
例えばわずか一言でもいい
先生方に「ありがとう」を言え
何もいらぬ俺の手を握り
涙のしずくふたつ以上こぼせ
お前の頑張り
いい結果だったと
俺が言うから必ず言うから
忘れてくれるな
お前の後ろ盾には
先生・親たち・友達がついている

- 県立高校・私立高校
どちらも同じだ大切にしろ
面接試験賢くこなせ
たやすいはずだ笑顔がすべて
試験の出来・不出来いうな、聞くな
それからつまらぬ不安は持つな
お前は受かる
たぶん受かると思う
受かるんじゃないかな
ま、ちょっと覚悟はしておけ
合格はみんなで
祝い合うもので
自分一人で喜び浮かれるものではない
**お前は3年間『小野中』で育ててきたから
心配はないと思え
必ず受かると思って受けてこい**



忘れてくれるな
お前の後ろ盾には
先生・親たち・友達がついている

※ 受験はもう始まっています。
しかし、決して一人ではないのです。
多くの人々の支えに見守られていますの
です。そう考えると力が湧いてきます。



保護者の皆様
応援よろしくお願ひいたします



『関白宣言』

さだまさし

1 お前を嫁にもらう前に
 言っておきたいことがある
 かなり厳しい話もするが
 俺の本音を聴いておけ
 俺より先に寝てはいけない
 俺より後に起きてはいけない
 めしは上手く作れ
 いつもきれいである
 出来る範囲で構わないから
 忘れてくれるな
 仕事も出来ない男に
 家庭を守れるはずなどないってことを
 お前にはお前にしか出来ないこともあるから
 それ以外は口出しせず
 黙って俺についてこい

2 お前の親と俺の親と
 どちらも同じだ大切にしろ
 姑、小姑賢くこなせ
 たやすいはずだ愛すればいい
 人の陰口言うな、聞くな
 それからつまらぬ嫉妬はするな
 俺は浮気はしない
 たぶんしないと思う
 しないんじゃないかな
 ま、ちょっと覚悟はしておけ
 幸福は二人で
 育てるもので
 どちらかが苦勞してつくるものではないはず
 お前は俺のところへ家を捨てて来るのだから
 帰る場所は無いと思え
 これから俺がお前の家

3 子どもが育って年をとったら
 俺より先に死んではいけない
 例えわずか一日でもいい
 俺より早く逝ってはいけない
 何もいらぬ俺の手を握り
 涙のしづくふたつ以上こぼせ
 お前のおかげで
 いい人生だったと
 俺が言うから必ず言うから
 忘れてくれるな
 俺の愛する女は
 愛する女は生涯お前ひとり

忘れてくれるな
 俺の愛する女は
 愛する女は生涯お前ひとり

